

# ADMS-6 (FT1D 用メモリー編集ソフト) インストールマニュアル

ADMS-6 は、FT1D のメモリーチャンネル、その他の設定を Windows パソコンで行うことができるメモリー編集ソフトウェアです。PC 接続ケーブル CT-169 と USB インターフェースケーブル SCU-16 で FT1D とパソコンを接続することで、VFO やメモリー内容の編集、セットモードの設定などを行い、FT1D 本体に転送することができます。同様に microSD カードを使用し編集することもできます。項目名表示やメモリーネームは漢字表示に対応しており、パソコンの大きな画面上で快適に操作することができます。また、オンラインヘルプも充実しており、設定や編集をサポートします。

- VFO、メモリーチャンネル、プリセットメモリー、HOME チャンネルなどの様々な編集  
(周波数、メモリーネーム、スケルチ設定、レピータ設定、送信電力など)
- メモリーバンクの編集、バンクリンクの設定
- 分かりやすい画面でセットモードの各種設定
- 検索やコピー、移動など使いやすい編集機能
- 漢字表示・編集に対応 (項目名表示やメモリーネーム)
- 充実したオンラインヘルプ画面

下記に示す“ソフトウェア使用条件”をよくお読みいただき同意の上で本ソフトウェアをダウンロードしてください。

## ソフトウェア使用条件

- ・ソフトウェアの著作権は当社が保有しております。
- ・当社の許可なく取扱説明書やソフトウェアの内容の一部、または全部を複製、改変したり、電子メールに添付して送信したりすることはできません。
- ・取扱説明書やソフトウェアを利用して、金品との交換はできません。
- ・本ソフトウェアを使用した結果についての責任は、いかなる場合でも負いません。

ADMS-6 を使用するには、お使いになるパソコンにソフトウェアをインストールする必要がありますので、このマニュアルをよくお読みになり、ソフトウェアをインストールしてください。

## 動作環境

対応 OS

Microsoft Windows® 8.1 (32 ビット /64 ビット)

Microsoft Windows® 8 (32 ビット /64 ビット)

Microsoft Windows® 7 (32 ビット /64 ビット)

Microsoft Windows Vista® (Service Pack 1 以降)

Microsoft Windows® XP (Service Pack 3 以降)

※お使いになるパソコンに Microsoft .NET Framework 4.0 以降がインストールされている必要があります。インストールされていない場合には、ADMS-6 に添付されている Microsoft .NET Framework 4.0 をインストールしてください。

## 必要機器

USB ポート※ (USB1.1/USB2.0) または RS-232C ポートを備えたパソコン、または microSD カードの読み書きが可能なパソコン

※ USB ケーブルを使用して接続する場合には、PC 接続ケーブル CT-169 と USB シリアル変換ケーブル SCU-16 が必要です。SCU-16 を使用するには、あらかじめパソコンにドライバーソフトをインストールする必要があります。

## インストール手順

### USB インタフェースケーブル SCU-16 のドライバーインストール

USB インターフェースケーブル SCU-16 を使用するには、あらかじめドライバーのインストールが必要です。あらかじめ SCU-16 ドライバーソフトウェアをダウンロードしてください。ドライバーソフトウェアに添付されているインストールマニュアルをよくお読みになりドライバーをインストールしてください。

### ADMS-6 のインストール

1. ADMS-6 (FT1D\_ADMS.zip) をダウンロードします。
2. 次にダウンロードした FT1D\_ADMS.zip を解凍します。解凍すると FT1D\_ADMS のフォルダが作成され、フォルダ内には ADMS\_6 および .NET Framework のフォルダが作成されます。
3. お使いになるパソコンに Microsoft .Net Framework4.0 以降がインストールされていない場合、ADMS-6 をインストールする前に、Microsoft .Net Framework4.0 のインストールを行う必要があります。解凍した zip ファイルに添付されている Microsoft .Net Framework4.0 のインストーラを起動して、指示に従ってインストールを行ってください。
4. 解凍した FT1D\_ADMS フォルダを C:\Program Files など適当なフォルダにコピーしてください。

### ADMS-6 の起動方法

コピーした FT1D\_ADMS フォルダの中の ADMS\_6 フォルダ内の adms.exe をマウスの左ボタンでダブルクリックして ADMS-6 を起動します。

### ADMS-6 のアンインストール

解凍した FT1D\_ADMS フォルダごとゴミ箱に移動します。